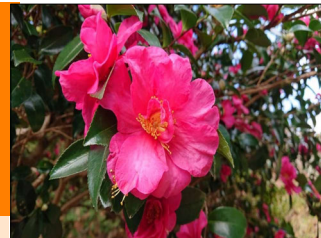


さくぎ町民だより



発行 （一社）作木町自治連合会

三次市作木町下作木905-2 文化センターさくぎ

TEL 0824-55-2115 FAX 0824-55-7010

メールアドレス bs.sakugi@pl.pionet.ne.jp



ホームページQR

1月号

新年のごあいさつ （一社）作木町自治連合会

理事長 田村眞司



明けましておめでとうございませう。今年もどうぞよろしくお願いいたします。町民の皆様には、日頃から自治連合会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年のお正月は新型コロナウイルス感染症の拡大により、会いたい人に会いにくい、行きたい所へ行きにくい、不自由さを感じたことと思います。昨年は町全体の行事や地域の行事等の活動が難しく、町民の交流がでにくい年となりました。新型コロナウイルスの終息を強く願います。

また、7月には豪雨による国道375号線の冠水により一時数か所の地域が孤立す



る状況となりました。何時・何処で災害が発生するかわからない状況下で自主防災会と行政・消防団・各種機関とさらなる連携が必要と受け止めています。そして、今年は「第3次まちづくりビジョン」による活動を進め、町民の皆様が作木に住んで良かったと思えるように、作木に住み続けることができるように、防災や定住・環境整備や観光振興など幅広い活動を進めていきます。

今年一年が、皆様にとりましてご健康とご多幸に恵まれたよい年となりますようご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。



要望活動 三次市へ

- ・農林業の振興と有害鳥獣被害対策
- ・安全な生活環境の整備
- ・公共交通の利便性
- ・医療と福祉と保健の一体的な施設運営
- ・人口増と定住に向けた対策

12月10日（木）三次市長へ要望書を提出しました。

12月16日（水）広島県北部建設事務所へ要望書を提出しました。



広島県 北部建設事務所へ



香淀の大イチョウ清掃



12月13日（日）香淀迦具神社の境内にある大イチョウの清掃が地域の人で行われました。

大イチョウは今年も町内外から多くの人が訪れ、イチョウの黄色い葉や落ち葉を楽しみました。

清掃は毎年、地域の皆さんとの協力で行われています。

元気いっぱい発表会



コロナ禍の中、12月15日（火）に無観客の開催となりましたが、子どもたちは元気いっぱい発表しました。

後日、各家庭に発表会のDVDが届けられます。

さくぎ保育所



消防団 年末警戒

12月28日から30日までの3日間、年末警戒が行われました。作木方面隊では、夜の巡回と防火の呼びかけを行い地域の安全に努められました。今年も作木町自主防災会から、キャラメルの差し入れをしました。

地域で餅つき

北部区

令和2年昨年は、コロナ禍での1年間。世界・全国日本でも大変な数の感染者が出て何も出来ずの1年でした。

私たち北部区では、1年間を通じて行事活動ができませんでした。役員会で「せめてお正月の餅ぐらいは、区民の皆様のだけでもつこう」と言う事になり、12月21日区内だけの注文を受けた方の餅つきを開催しました。

おかげ様で区民の皆様の協力をえて令和3年お正月用の餅つきを無事に済ませることができました。協力くださいました皆様にはあらためて御礼を申し上げます。

令和3年今年こそは、コロナ禍などの終結を望み良い年に成る事を祈って居ります。

（松田 二郎）



昨年のとんどの様子

コロナ禍について

下作木上区

新春に毎年行うとんどのが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となっていました。飲食なしで行うことも考えましたが、やはり今年度は無理と役員会で判断しました。とんどは一年初めの大切な行事で中止となってしまう大変残念です。

3月に行う敬老会についても話し合い、集会所での講演や飲食等はしないで、お祝いの弁当を80歳以上の人に配ることにしました。来年度ぜひ地域の行事を開催したいと思います。

（山根 勇）

自治連からのお知らせ

まなづいぐじん

検証・策定委員会

委員会では、今まで10回の協議を重ねて、現在、策定の最終段階となつています。第3次のビジョンでは、現在取り組んでいる活動を継続しながら、これから、特に取り組みが必要な課題を計画に入れていきます。

基本理念は「つながる人と地域の和を つなごう次世代へ つなげよう安心できる未来へ」です。町民の皆さんが作木に愛着を持ち、楽しく人がつどい、そのつながりを大切にしていくなかで、今ある様々な財産を次世代につなぎ、将来にわたって安心して住み続けられる町であるようにとの願いが込められています。

また、作木町の将来像は「元気な里！さくぎ」と決定しました。

今後は、ビジョンを冊子にまとめて、町民の皆様へお知らせしていきます。

女性を対象とした作木への思いや提案を聞く会

11月28日（土）文化センターさくぎで開催しました。当日は6名の参加があり、日頃感じている作木町への思いや提案を話し合いました。

今回は次の内容の意見や提案をいただきました。

- ・移住・定住の課題
- ・空き家の活用
- ・雪の時期の課題
- ・子どもの遊び場
- ・公共交通の利便性
- ・作木に住み続けるために必要なこと
- ・町内の景観整備
- ・有害鳥獣被害の対策

自治連では、参加者からの意見と提案を、これからの作木に住み続けるための活動につなげていきます。

百歳をお迎えの皆様

今年度、作木町では5名の皆様が百歳をお迎えになります。

自治連合会では、毎年、記念の写真パネルを作成し、さくぎふるさとまつり会場で紹介をさせていただいています。

しかし今年のふるさとまつりが中止となり、会場での紹介ができませんでしたが、写真パネルは予定どおり作成し、ご家族の皆様へお渡ししました。

百歳をお迎えの皆様

- ・中村 恵美子様（香淀）
- ・山田 アキ子様（下作木）
- ・竹内 オトヨ様（門田）
- ・瀧奥 ハツミ様（香淀）
- ・金子 幸子様（香淀）



路面の凍結に注意！

寒さが厳しくなり、夜間や早朝は路面が凍結しています。

カーブ、坂道、日陰、トンネルの出入口、橋の上は凍結しやすく、スリップ事故が多くなります。速度の出しすぎや急ブレーキ、急ハンドルなどの危険な動作にならないためにも、安全な速度で運転しましょう。

また、朝の通勤・通学時間帯はあせついたり、急ぐ気持ちで事故につながります。気象情報や道路交通情報を事前にチェックし、時間に余裕を持って行動しましょう。



作木町書道展を開催します

開催日程

令和3年1月15日（金）から1月28日（木）まで

会場

文化センターさくぎ
「展示スペース」

今年も小中学生の作品や一般の皆さんの書道作品を展示します。ぜひ、会場にお越しください。



昨年の様子

次回の町民だよりは
3月に発行します

市長と移住者との座談会



11月17日（火）文化センターさくぎで開催されました。当日はUターン・Iターンをされた8名の皆さんが福岡市長と懇談されました。三次市では移住者の目線や立場と生の声を通して、地方への移住・定住、今後の三次のまちづくりのあり方について考えていく方向です。

座談会では、参加者の皆さんから作木に移住されたきっかけや住んでみて、帰ってみたいの思い、また、作木の良いところやこれからの思いなど、市長とたくさん懇談をされました。また、参加者からは、作木は地域ならではのつきあいや行事があり、とまどうこともあったが、人とのつながりが深いことがうれしかった。これから、若い世代の感性を作木に活かしてほしいとの意見が出されました。

カー公園のイルミネーション

江の川カーカー公園さくぎでは、この冬もきれいなイルミネーションが1月下旬まで点灯されています



作木への思いや提案を聞かせてください

自治連では、町民の皆さんがこれからも作木町に住み続けていただくために、課題解決にむけた取り組みや、作木の良さをさらに伸ばす取り組みを進めていく予定です。そのため、昨年の12月から、町民の皆さんからの意見や提案をいただくため、意見提案箱を文化センターさくぎの受付カウンターに設置しています。作木への思いや提案を記入していただきますようご協力をお願いします。

作木消防から

「火災の無い一年に。」

新年あけましておめでとうございます。
本年が災害や火災の無い一年となりますよう御協力、よろしくお願いします。

皆様にとって良い一年となりますことをお祈りします。

火災・救急の件数

12月 火災0件 救急3件

令和2年間の件数

火災3件・救急79件

◎火災と救急のときは119番

三次消防署作木出張所

TEL 55-3109

お出かけ前とおやすみ前は火の元の確認をしましょう!



2021年全国交通安全スローガン

「ゆとりある 心と車間のディスタンス」